

公募展
第20回

瓦・造形展

現代瓦造形と建築文化祭

2015年

10月15日(木)～26日(月) 20日(火) 休館日

am10:00～pm6:00 最終日は正午終了
ご入場は閉会の30分前まで

国立新美術館 野外展示場A・B 〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2
Tel 03-6812-9921 (会期中のみ)

20周年記念

技能ワークショップ

17日(土)～18日(日) 10時～16時

※雨天の場合は 24日(土)～25日(日)

- ◆瓦葺き作業 ◆瓦造形実演
- ◆鬼瓦制作実演
- ◆左官造形実演

現代建築

瓦造形と建築文化祭

入場料 一般500円 大学生300円
高校生以下無料 (館内催しの企画展半券を提示いただいた方は無料)
招待状・2名様まで入場できます

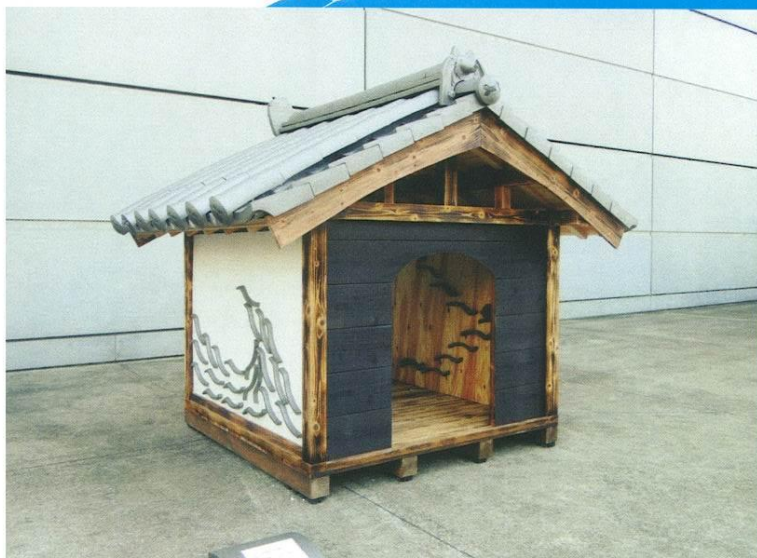
主催 / 瓦・造形会

後援 / (公・社)日本建築士会連合会 (一社)東京建築士会

(一社)全日本瓦工事業連盟 日本屋根外装工事協会 全国陶器瓦工業組合連合会

全国いぶし瓦組合連合会 日本鬼師の会 日本屋根経済新聞社

事務局 〒273-0122 千葉県鎌ヶ谷市東初富4-2-51 富田健一方 Tel 047-444-8256



第20回 瓦・造形展 現代瓦造形と建築文化祭 公募要綱2015

趣旨 この展覧会は瓦の美を、新たな感性と価値観を持って普及し、建築文化を発展させる観点から行われるものです。さらなる耐震性・造形性・技術・技能を深め美術の発展に寄与するものとします。

応募規定

- 内容 ①建築各職一般作品 ②瓦造形作品 立体 壁面 床面
 ③屋根架台作品 1坪の屋根架台に瓦を葺く（完成させた架台を搬入する。リフトあり）
 使用瓦と屋根形状は自由。
 ④大工（東屋等）左官（壁・床・等）造園（坪庭等）板金 石職 石彫家等々
 現地にて組み立て等可 日曜大工等々プロ・アマを問わず自由
- 作品規格 作品は2.5立方メートル以内の作品は1点。一辺が1m以下の作品は2点まで。展示は原則として作家自身がおこなうものとする。レイアウト、場所等は会場担当者の指示に従う。事前に相談あるものは大きさの相談に応じる。
 管理の至難な作品、倒壊の恐れのある作品は受け付けない。
- 展覧会場 国立新美術館野外展示場A,B 東京都港区六本木7-22-2
- 出品料 個人 10,000円（屋根架台と造形作品2点まで可）単組含
 共同制作の場合1名につき8000円
 窯元 30,000円（メーカー）
 学生 訓練校生 訓練校 15歳以上未成年者は半額とする。
- 会期 10月15日(木)～26日(月)午前10時～午後6時（最終日は正午まで）
- 搬入 10月13日(火) 午前9時30分集合 10時～午後4時
- 展示 10月14日(水) 午前10時～午後4時（展示委員会担当）
- 搬出 10月26日(月) 午後1時～午後4時

20周年記念レセプション（表彰式）

会場：目黒雅叙園

日時：11月14日（土）午後1時30分より 出品者、関係者の一大交流の場です。

各賞の寸評・総評あり

各賞10賞の寸評と授賞式（投票による賞と各審査委員による賞は当日会場にて発表します）

応募・連絡先（事務局）〒273-0122千葉県鎌ケ谷市東初富4-2-51 富田 健一方 Tel 047-444-8256

審査委員長 三井所 清典（日本建築士会連合会会長）

瓦・造形会 代表 室町 勉 東京都葛飾区四つ木5-13-12 Tel・fax 03-3691-2549

切りとらないでください

第20回 瓦・造形展 応募出品票 締切 9月15日（振込共）

氏名	〒	住所
Tel・fax	携帯	
屋根架台作品		
作品題名1	産地	窯元名
サイズ 縦	cm×横	cm×高さ
造形作品	cm	重さ k
作品題名1	産地	窯元名
サイズ 縦	cm×横	cm×高さ
搬入 本人 業者	搬出 本人 業者	〇印を

出品料振込先 埼玉りそな銀行 深谷支店 普通口座4713906 カワラソウケイカイ モテギキヨシ
 申し込みはコピーをして郵送でお願いいたします。faxでは判読できないものがあります。